

と、まず「英語禁止の時代だったな」と切り出されました。「テニスは『庭球』、ストライクは『真中』といったな」。

英語禁止、今とは全く違う時代

小学校時代の大きな出来事を伺うと、まず「英語禁止の時代だったな」と切り出されました。「テニスは『庭球』、ストライクは『真中』といったな」。

それから、今の子どもたちの保護者も知らない、その時代ならではの学校の話がどんどん出てきます。

「小学校一年生から男女別のクラスでね。先生も男子クラスは男の先生、女子のクラスは女の先生でした。」

小学校時代は、まさに戦時中。学童疎開で鶴見からきた子もいました。

町の様子はというと「多くて9人きょうだいの家庭もありました」。幼稚園や保育園も無いので、きょうだいで子守や勉強も見ていたそうです。

戦争があつたことを語り継ぐ

小学校五年生のときでね。御殿場線で横浜まで行きました」とうれしそうに思い出していられました。



昭和30年ごろ いつの時代も遊びは楽しく

昭和10年代

こういう時代があつたことを知ってもらいたい

井上 勇さん(下延沢)



開成町で生まれ育ち、開成国民学校を昭和17年3月卒業。師範学校卒業後は小学校教諭になり、横浜で長く教鞭を振る。定年後は生まれ故郷の開成町に戻り、現在は開成町老人クラブ連合会会長、また御神奈川県老人クラブ連合会理事長も務めている。

がき大将は憧れで、楽しい思い出も

厳しい時代でありながらも、楽しむこともしっかりされていました。思い出話は続きます。

「がき大将という憧れの存在があつて面倒をみてもらいましたけど、しっかりといたずらもしましたよ。先生に木刀や竹刀で尻をたたかれたり、バケツや線香を持って立たされたりもしましたけどね」。

遊びはというと、道具は全部自分で作ったそうです。「草の実鉄砲、水鉄砲。時代が時代ですから戦いに關するものが多かったですね」。

また、「鉄道に初めて乗ったのは、小学校五年生のときでね。御殿場線で横浜まで行きました」とうれしそうに思い出していられました。



まちづくり情報特派員特集

本年4月開校！開成南小学校

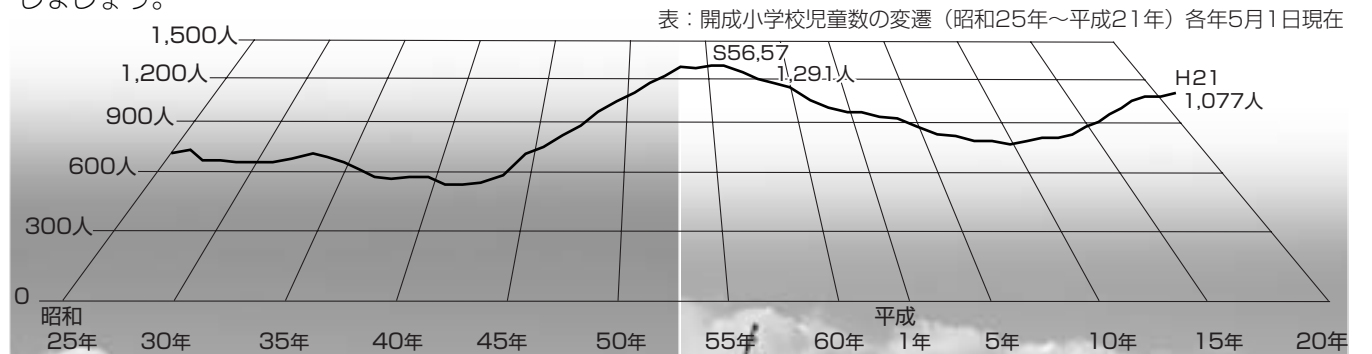
4月から小学校が新しい教育環境に



いよいよ、待ちに待った開成南小学校が4月に開校します。長い間の町民の皆さんの願いがまさに実現しようとしています。幼稚園、小学校、中学校が各一校一園で、不思議なほど長い歴史を歩んできました。

昭和50年代に開成小学校の児童数が1,000人を超え、教育環境が論議され、検討されてから開成南小学校の開校まで、さまざまな調整や苦労があつて今日を迎えました。新しい学校が開校することに、さまざまな思いをめぐらせている方がたくさんおられます。今回は、そのなかから年代別に5人の方取材し、開成小学校時代の思い出や、町の様子などを語っていただきました。

130年以上の歴史を短くまとめましたので、十分お伝えできないところもありますが、開成小学校の歩んできた歴史を振り返り、これから二つになる小学校の教育を考えて、開成町の未来を担う子どもたちを皆さんで応援しましょう。



これからも歴史と伝統を重ねる開成小学校

新たな歴史の始まり、未来に羽ばたく開成南小学校

「開成町は食べ物もあつたし、安全だったから疎開する子どもがいなかったことはとてもよかった。さつまいも、くず餅もあり、ひもじい思いをしなくてすんだ」と開成町ならではの話をされたうえで、「こういう時代もあつたことを知ってほしい」としみじみ語られました。現在も小学校などで子どもたちに戦時中の体験談を話すことがあるそうです。

開成南小学校の開校にあたり「小学校間の交流を図ってほしい」

「開成小と開成南小とでできるだけ交流を図ってほしい。そうすれば両方のよさをお互いに出せると思う。教育目標もそれぞれにあると思うが、同じ中学に通うのだから調整して進めてほしい」と希望と期待をこめて話されました。

開成小学校 沿革(概要)

- 〔明治〕
- 6年5月 延沢村西福寺に益習館と称して誕生。
- 6年7月 斑目村珠明寺に益習館支校を設ける。
- 9年9月 西福寺の本校を金井島香徳院に移し金井学校とする。珠明寺の支校を千津島宝生院に移し千津島学校とする。
- 15年7月 牛島村盛徳寺に牛島学校を設ける。
- 17年11月 延沢村1643番地に金井学校を移し、開成学校と称し支校を廃校する。
- 25年4月 怒田学校廃止により開成学校に合併する。
- 26年4月 小学校令の改正により尋常小学校になる。
- 34年10月 高等科を併置する。
- 45年1月 酒田村他二ヶ村(吉田島村・福沢村)学校組合立が分離して、酒田村他一ヶ村学校組合立となる。
- 現在、の校地に移転、落成式挙行、開校記念日とする。

〔昭和〕

- 3年12月 新校舎落成する。
- 9年4月 特別教室(講堂)落成する。
- 13年2月 酒田村、吉田島村学校組合立となる。
- 16年4月 開成尋常高等小学校を開成国民学校と改称する。
- 19年8月～20年9月 横浜市平安国民学校、岸谷国民学校児童約500名集団疎開し、学校の一部も宿舍となる。
- 20年5月～終戦時 旧西側校舎全部に軍隊駐屯する。
- 22年4月 新学制実施により学校組合立開成小学校となる。
- 22年4月 文命中学校新設により旧西側校舎を貸与する。
- 27年1月 開校80周年記念、校舎40周年記念の祝典行われる。
- 27年7月 校歌制定される。
- 27年11月 地方教育委員会法の実施に伴い学校組合の所要の改正が行われ、開成小学校組合教育委員会発足。